



～共に、学び・高め・支え合い、
一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

学校だより

令和7年2月号

☎04-2958-2718



いるまの

狭山市立入間野小学校

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



寒さに負けず

校長 宮原 礼典 ひろのり



つい先日3学期がスタートしたと思ったら、もう2月になりました。年初めは特に、月日の流れが早く感じます。年末からのインフルエンザA型が蔓延し、多くの児童が罹患しましたが、なんとか学級閉鎖にならず1月を乗り切りました。今後はB型が流行するとも言われています。引き続き、感染対策をお願いいたします。

さて、21日の体育朝会で毎年恒例の「大縄記録会」が行われました。今年に入ってから休み時間や昼休みに大縄で遊ぶ子が増えたと感じていました。当日、1月にしては暖かい日ではありましたが、常に体を動かしてしまうような気温でした。本校は各クラス2チームに分かれ、2分間で跳んだ回数を記録としています。2回行い、各チーム良い方の記録の合算をクラスの記録としています。スタートと同時に気合いの入ったかけ声で回数を重ねていく高学年のクラス。温かい声かけでゆっくりながらも順調に回数を重ねていった低学年。記録は職員室前の廊下に掲示してあります。来校の際には記録をご覧ください。次回は2月18日です。心を合わせて新記録を出してくれることを期待しています。

28日の音楽朝会の曲名は「山のごちそう」でした。1月の寒い体育館ということもあって、今回はいつもの音楽朝会と違い「歌声」よりも「動き」を重視して行いました。子供たちはかけ声の「ヤ！ハ！ホ！」に合わせて楽しそうに動作をしていました。6年生は代表としてかけ声の続きの物語を作り、それに併せた動作を全校で行いました。見よう見まねで行っていた1～5年生も回数を重ねるにつれて動作を覚え、ニコニコしながら楽しそうに行っていました。体育館がとてもほっこりと温かな雰囲気になりました。



恵方巻き



恵方巻きを食べる日を知っていますか？恵方巻きは立春の前日の節分に食べます。今年は**2月2日**が節分です。節分は2月3日のイメージが強いですが、2021年以来2月2日となっています。最近では立春の前日（2月。冬の節分）以外にも春・夏・秋の恵方巻きがあるようです。一年中、恵方巻きが楽しめますね。

さて、今年の恵方は**西南西**です。恵方とは、その年の福德を司る歳徳神（年神様）のいる方角で、その方角に向かって事を行えば何事も吉とされています。食べ方としては、「ひとりにつき恵方巻きを1本用意し、恵方を向き、願い事をしながら黙々と最後まで食べる」となっています。ぜひご家族で同じ方角を向いて黙々と恵方巻きを食べてみてください。